

財政援助団体等監査（公の施設の指定管理者）報告書

1. 監査の期間

書類監査 平成30年11月7日
実地監査 平成30年11月8日、9日

2. 監査の対象

監査計画により平成29年度において、指定管理者制度を導入している次の公の施設を抽出し、監査を実施した。

公の施設	指定管理者	指定期間	指定管理料 (H29年度)	所管課
恵庭墓園	恵庭まちづくり協同組合	平成29年4月1日～ 平成34年3月31日	10,116,986円	環境課
恵庭市火葬場（恵浄殿）	テーオー運輸株式会社	平成29年4月1日～ 平成34年3月31日	31,120,945円	環境課
恵庭市都市公園・公共緑地等（157施設一括）	恵庭まちづくり協同組合	平成26年4月1日～ 平成31年3月31日	139,487,400円	管理課
恵庭パークゴルフ場（5施設一括）	株式会社園建	平成26年4月1日～ 平成31年3月31日	9,095,000円	健康スポーツ課
道と川の駅花ロードえにわ	一般社団法人恵庭観光協会	平成26年4月1日～ 平成31年3月31日	0円	花と緑・観光課
恵庭市立図書館	株式会社図書館流通センター	平成29年4月1日～ 平成32年3月31日	125,092,000円	読書推進課

3. 監査の内容

（1）監査対象事務

施設の管理・運営、経理状況及び所管課の指導・監督に係る事務

（2）監査の着眼点等

施設の管理及び運営は、関係法令及び基本協定等に従って適正に行われているか、指定管理に係る出納及び会計等の経理事務の執行が適正かつ効率的か、所管課の指導・監督は適切か等の観点から監査を実施した。

（3）監査の方法

指定管理者及び所管課から事前に関係資料、証拠書類の提出を求め、監査の着眼点に沿って書面及び現地調査を行い、関係職員から内容を聴取し監査を実施した。

4. 監査の結果

監査の結果、各指定管理者は関係法令等により施設を概ね適正に管理・運営しており、所管課の指導・監督も概ね適切に行われていると認められた。

なお、一部において指導事項、検討事項があったことから、平成30年12月18日に監査結果の講評を所管部課を対象に行い、その内容を説明し改善及び検討を促した。

監査結果については、平成30年12月19日付で文書により所属長等に対し通知した。

指定管理者別の監査結果は次のとおりである。

恵庭まちづくり協同組合（恵庭墓園）

恵庭まちづくり協同組合は、恵庭墓園等の管理及び運営に関する業務を行っている。

（１）施設の概要について

指定管理の対象となる施設の所在地、概要は、次のとおりである。

施設名	所在地	概要
恵庭墓園（西島松共同墓地を含む）	恵庭市西島松228番地外	・敷地面積 253,549㎡
島松共同墓地	恵庭市下島松362番地	・敷地面積 12,893㎡

（２）施設の利用状況について

恵庭墓園の平成29年度の概算来園者数は28,304人、納骨申請数は329件となっている。

（３）施設の運営・維持管理について

恵庭墓園の維持管理業務日数は、年間293日となっている。

墓園の維持管理は、関係法令及び協定等により、適切に行われていると認められた。所管課においても、適切に指導・監督が行われていると認められた。

【維持管理業務日数】

区分	期間	日数	備考
夏季期間	4月1日～11月30日	214日	休業日なし
冬季期間	12月1日～3月31日	79日	土日祝日、年末年始休業
計		293日	

（４）決算状況について

平成29年度の決算額は、収入額10,144,935円（指定管理料10,116,986円）に対し、支出額10,144,935円となっており、管理経費等の執行については、会計諸帳簿は整備され、適正に処理されていると認められた。

【平成29年度決算状況】

項目	予算額	決算額
収入額	10,116,986円	10,144,935円
支出額	10,116,986円	10,144,935円
収支（収入額－支出額）	0円	0円
指定管理料	10,116,986円	10,116,986円

（５）市民サービスの向上及び利用を高めるための取組み等について

指定管理者においては、市民サービスの向上及び施設の利用を高めるため、自主事業（墓参用品セットの販売、仏花の販売等）の実施や施設利用に関するアンケート調査を行っている。

【利用者アンケート】

- ・実施期間 平成29年4月～11月 ・回答数 60件
- ・質問内容 受付対応、墓参頻度、墓園内全体の施設状況、
樹木・草刈・自主事業への要望事項等

テーオー運輸株式会社（恵庭市火葬場「恵浄殿」）

テーオー運輸株式会社は、火葬場の使用許可に関する業務、施設の管理及び運営に関する業務を行っている。

（１）施設の概要について

指定管理の対象となる施設の所在地、施設内容等は、次のとおりである。

施設名	所在地	施設内容	休業日
恵庭市火葬場 (恵浄殿)	恵庭市西島松 248番地1	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地面積 11,800㎡ ・構造 RC造一部2階建 1,750㎡ ・施設内容 火葬炉4基、胞衣炉1基、 動物炉1基、動物供養塔 	1月1日及び友引日

（２）施設の利用状況について

恵庭市火葬場の平成29年度の火葬件数は2,587件で、前年度と比較して353件の増となっている。

【火葬場の利用状況】

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
火葬件数（動物含む）	2,147 件	2,234 件	2,587 件

（３）施設の運営・維持管理について

火葬場の運営・維持管理は、関係法令及び協定等により、概ね適切に行われていると認められたが、次の指導事項があったことから、所管部課への講評を行い改善を促した。

また、所管課においても、概ね適切に指導・監督が行われていると認められたが、施設の備品について、年数経過により使用されていないものもあることから、整理・更新及び備品台帳の適正な整備について、講評を行い検討を促した。

《指導事項》

- ・施設の安全な管理運営を図るため、日常点検のマニュアルを整備されたい。
(指定管理者)

（４）決算状況について

平成29年度の決算額は、収入額31,465,044円（指定管理料31,120,945円）に対し、支出額31,120,945円となっており、管理経費等の執行については、会計諸帳簿は整備され、適正に処理されていると認められた。

【平成29年度決算状況】

項目	予算額	決算額
収入額	31,472,948円	31,465,044円
支出額	31,472,948円	31,648,374円
収支（収入額－支出額）	0円	△183,330円
指定管理料	31,120,945円	31,120,945円

(5) 市民サービスの向上及び利用を高めるための取組み等について

指定管理者においては、市民サービスの向上及び施設の利用を高めるため、自主事業（自動販売機設置）の実施や施設利用に関するアンケート調査を行っている。

【利用者アンケート】

- ・実施機関 平成29年4月～平成30年3月 ・回答数 54件
- ・質問内容 スタッフの出迎え・身だしなみ・言葉使い、窓口対応
申請書等の処理時間・待ち時間、施設のバリアフリー・清掃状況
施設利用の感想等

恵庭まちづくり協同組合（恵庭市都市公園・公共緑地等）

恵庭まちづくり協同組合は、都市公園・公共緑地等157箇所の管理及び運営に関する業務を行っている。

(1) 施設の概要について

指定管理の対象となる施設の種別の内容、箇所数、内訳等は、次のとおりである。

種別(施設名)	内容	箇所数	面積(m ²)	施設内訳				
				便所(棟)	水飲場(基)	遊具(棟)	砂場(棟)	公園灯(棟)
総合公園	市内に居住する者の休息、散歩、遊戯、運動、観賞等総合的な利用に供することを目的とする公園	2	521,609.40	6	5	15	2	75
地区公園	主として徒歩圏内に居住する者の利用に供することを目的とする公園	2	98,142.42	3	3	16	3	46
近隣公園	主として近隣に居住する者の利用に供することを目的とする公園	8	106,736.21	8	8	40	3	35
街区公園	主として街区に居住する者の利用に供することを目的とする公園	87	234,530.28	66	65	482	66	170
都市緑地	主として都市の自然的環境の保全並びに改善、都市の景観の向上を図るために設けられている緑地	42	396,379.70	7	9	15	4	80
特殊公園	特殊な公園で、その目的に則し配置する公園	3	49,282.00	2	1	1	1	13
公園予定地		3	19,831.00	1				2
公共緑地等	公共の利用を目的に設置、管理する緑地等	10	51,261.22		1	3		1
計		157	1,477,772.23	93	92	572	79	422

(2) 施設の利用状況について

都市公園・公共緑地等の平成29年度の利用者数は、433,100人と前年度と比較して229,032人増加している。その主な理由は、夏期の祭り、キャンプ場としての利用の増である。

【公園等の利用状況】

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数	170,523 人	204,068 人	433,100 人

(3) 施設の運営・維持管理について

都市公園・公共緑地等の運営・維持管理は、関係法令及び協定等により、適切に管理運営されていると認められた。所管課においても、適切に指導・監督が行われていると認められた。

(4) 決算状況について

平成29年度の決算額は、収入額140,605,681円（指定管理料139,487,400円）に対し、支出額140,605,681円となっており、管理経費等の執行については、会計諸帳簿は整備され適正に処理されていると認められた。

【平成29年度決算状況】

項目	予算額	決算額
収入額	140,395,680円	140,605,681円
支出額	140,395,680円	140,605,681円
収支（収入額－支出額）	0円	0円
指定管理料	139,423,680円	139,487,400円

(5) 市民サービスの向上及び利用を高めるための取組み等について

指定管理者においては、市民サービスの向上及び施設の利用を高めるため、次の自主事業の実施や施設利用に関するアンケート調査を行っている。

【自主事業】

- ・ガーデニング講座 年4回開催 受講者数計53人
- ・ラジオ放送地域FM放送 年8回開催 内容：公園利用者へのマナー啓発、イベント告知
- ・ふるさと公園プロジェクト 年11回開催 受講者数計109人
ハーブガーデン 内容：ハーブの講習、ハーブ園整備

【利用者アンケート】

- ・実施期間 平成29年4月～平成30年3月 ・回答数 20件
- ・質問内容 普段利用する公園、公園全体の施設状況、遊具、花壇、草刈等

株式会社園建（恵庭市パークゴルフ場）

株式会社園建は、各パークゴルフ場の利用許可に関する業務、施設の管理及び運営に関する業務を行っている。

（１）施設の概要について

指定管理の対象となる施設の所在地、開設期間・時間等は、次のとおりである。

施設名		施設所在地	ホール数	開設期間	開設時間	休日
有料	恵庭中央パークゴルフ場	恵庭市中央12番地1	36	4月上旬～11月下旬	(6月～8月) 8時～18時	無休
	漁川パークゴルフ場カワセミコース	恵庭市黄金北1丁目2番地先	18	4月上旬～11月下旬	(上記以外) 8時～17時	無休
無料	漁川パークゴルフ場アイリスコース	恵庭市美咲野1丁目4番1地先	18	4月下旬～10月下旬	6時～日没	毎週火曜日
	島松パークゴルフ場	恵庭市南島松403番地1	9	4月下旬～10月下旬	6時～日没	毎週水曜日
	北栄会館パークゴルフ場	恵庭市北島215番地	9	4月下旬～10月下旬	6時～日没	毎週金曜日

（２）施設の利用状況について

パークゴルフ場全体の利用者数は減少傾向にあり、平成29年度は44,363人と前年度と比較して3,179人減少している。その主な理由は、パークゴルフ愛好家の高齢化、天候不順が影響している。

【施設別利用状況】

施設名	平成27年度	平成28年度	平成29年度
恵庭中央パークゴルフ場	26,006人	22,567人	21,547人
漁川パークゴルフ場カワセミコース	11,812人	10,958人	10,452人
漁川パークゴルフ場アイリスコース	8,151人	6,924人	5,178人
島松パークゴルフ場	6,929人	6,203人	6,300人
北栄会館パークゴルフ場	943人	890人	886人
計	53,841人	47,542人	44,363人

（３）施設の運営・維持管理について

パークゴルフ場の利用許可に関する業務、施設の運営・維持管理は、関係法令及び協定等により適切に行われていると認められた。所管課においても、適切に指導・監督が行われていると認められた。

（４）決算状況について

平成29年度の決算額は、収入額22,227,144円（指定管理料9,095,000円）に対し、支出額23,689,823円となっており、管理経費等の執行については、会計諸帳簿は整備され適正に処理されていると認められた。

【平成29年度決算状況】

項目	予算額	決算額
収入額	26,967,000円	22,227,144円
支出額	26,967,000円	23,689,823円
収支（収入額－支出額）	0円	△1,462,679円
指定管理料	9,095,000円	9,095,000円

(5) 市民サービスの向上及び利用率を高めるための取組み等について

指定管理者においては、市民サービスの向上及び施設の利用を高めるため、次の自主事業の実施や大学生へのPR、中学生のパークゴルフ教室の案内の実施や施設利用に関するアンケート調査を行っている。

【自主事業】

- ・大会の実施（4月～11月まで毎月8回） 参加人数 625人
- ・団体交流戦の実施（2回） 参加人数 154人
- ・グラウンドチャンピオン決定戦 参加人数 58人 計837人
- ・自動販売機収入 122,944円
- ・軽食売上収入 32,590円

【利用者アンケート】

- ・実施期間 平成29年4月上旬～平成30年11月下旬
- ・回答数 13件

一般社団法人恵庭観光協会（道と川の駅花ロードえにわ）

一般社団法人恵庭観光協会は、道と川の駅花ロードえにわの管理及び運営に関する業務を行っている。

(1) 施設の概要について

指定管理の対象となる施設の所在地、施設内容等は、次のとおりである。

施設名	種別	所在地	管理面積	施設内容
恵庭市道と川の駅 花ロードえにわ	都市緑地	恵庭市南島松 817番5他	約1.5ha.	地域交流センター 無料休憩センター、トイレ 道路情報・地域情報コーナー 園芸雑貨地場特産品展示コーナー 厨房・テイクアウトコーナー 観光案内・事務室・職員休憩室他
				多目的交流物産館 物販コーナー、イベントスペース
				多目的広場
				駐車場

(2) 施設の利用状況について

花ロードえにわの平成29年度の入館者数は、1,003,228人と前年度と比較して26,270人減少している。その主な理由は、道の駅が道内において増加していること、天候不順の影響による減である。

【花ロードえにわの利用状況】

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
入館者数	1,090,519人	1,029,498人	1,003,228人

(3) 施設の運営・維持管理について

花ロードえにわの運営・維持管理は、関係法令及び協定等により、概ね適切に行われていると認められた。所管課においても、概ね適切に指導・監督が行われていると認められた。

なお、施設の安全な管理運営及び利用を図るため、建物等の点検と記録の作成及び施設全体の避難訓練の実施について、所管部課への講評を行い検討を促した。

(4) 決算状況について

平成29年度の決算額は、収入額185,666,767円に対し、支出額172,795,084円となっている。管理経費等の執行については、会計諸帳簿は整備され適正に処理されていると認められた。

【平成29年度決算状況】

項目	予算額	決算額
収入額	185,001,687円	185,666,767円
支出額	185,001,687円	172,795,084円
収支（収入額－支出額）	0円	12,871,683円
指定管理料	0円	0円

(5) 市民サービスの向上及び利用を高めるための取組み等について

指定管理者においては、市民サービスの向上及び施設の利用を高めるため、次の自主事業の実施や施設利用に関するアンケート調査（一言ポストの設置等）を行っている。

【自主事業】

- | | | |
|-------------|------|------------------------------------|
| ・花サポーター事業 | 活動内容 | 花の植込み、植替え、花壇メンテナンス
花壇撤収、越冬花植込み等 |
| | 登録者数 | 20名 |
| ・サロンコンサート事業 | 開催回数 | 6回 |
| ・ギャラリー事業 | 開催回数 | 17回 |

株式会社図書館流通センター（恵庭市立図書館）

株式会社図書館流通センターは、恵庭市立図書館（本館）、恵庭分館、島松分館の管理及び運営に関する業務等を行っている。

（１）施設の概要について

指定管理の対象となる施設の所在地、開館日等は、次のとおりである。

施設名	所在地	開館日	開館時間
市立図書館（本館）	恵庭市恵み野西5丁目10番2	火曜日～日曜日	10時～20時(平日) 10時～18時(土日祝日)
恵庭分館	恵庭市緑町2丁目2番2号 市民活動センター内		10時～17時
島松分館	恵庭市島松仲町1丁目8番1号		10時～17時

（２）施設の利用状況について

市立図書館（本館）の平成29年度の入館者数は、197,581人で前年度と比較して6,854人増加している。その主な理由は「図書館開館24時」、「図書館まつり」、「おはなし広場」の定期開催による増である。また、貸出冊数は前年度と比較して27,069冊増加している。

恵庭分館の入館者数は64,530人で前年度と比較して4,438人の減、貸出冊数は117,739冊で5,617冊の減、島松分館の入館者数は24,702人で前年度と比較して286人の増、貸出冊数は55,864冊で748冊の減となっている。

全体の入館者数は286,813人となり、前年度と比較して2,702人の増となっており、貸出冊数は20,704冊増の649,703冊となっている。

【施設別利用状況】

施設名	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	入館者数	貸出冊数	入館者数	貸出冊数	入館者数	貸出冊数
市立図書館（本館）	198,371人	463,040冊	190,727人	449,031冊	197,581人	476,100冊
恵庭分館	71,252人	139,163冊	68,968人	123,356冊	64,530人	117,739冊
島松分館	25,733人	58,287冊	24,416人	56,612冊	24,702人	55,864冊
計	295,356人	660,490冊	284,111人	628,999冊	286,813人	649,703冊

（３）施設の運営・維持管理について

市立図書館（本館）、分館の運営・維持管理は、関係法令及び協定等により、概ね適切に行われていると認められた。所管課においても、概ね適切に指導・監督が行われていると認められた。

なお、利用者等の安全確保を図るため、不審者対応の訓練の実施や現金の安全な取扱い、管理の仕組みについて、所管部課への講評を行い検討を促した。また、島松分館について、地震災害に備え、書棚の固定等についても検討を促した。

（４）決算状況について

平成29年度の決算額は、収入額125,933,916円（指定管理料125,092,000円）に対し、支出額125,827,513円となっており、管理経費等の執行については、会計諸帳簿は整理され適正に処理されていると認められた。

【平成29年度決算状況】

項目	予算額	決算額
収入額	125,780,000円	125,933,916円
支出額	126,321,000円	125,827,513円
収支（収入額－支出額）	△ 541,000円	106,403円
指定管理料	125,092,000円	125,092,000円

※収入額、支出額には自主事業収支を含めている。

（５）市民サービスの向上及び利用を高めるための取組み等について

指定管理者においては、市民サービスの向上及び施設の利用を高めるため、自主事業（オリジナルトートバッグ販売事業、飲料水自動販売機設置事業、複写機設置事業、電話機設置事業、紙リサイクル）の実施や施設利用に関するアンケート調査を行っている。

【利用者アンケート】

- ・実施期間 平成29年11月
- ・回答数 市立図書館（本館）251件、恵庭分館19件、島松分館40件 計310件
- ・質問内容 来館の目的、図書館利用の満足度、図書館サービスの認知度・満足度
充実を希望する図書館サービス、図書館スタッフへの満足度、指定管理者制度の導入

財政援助団体等監査（出資団体）報告書

1. 監査の期間

書類監査 平成30年11月 6日
監査 平成30年11月22日

2. 監査の対象

恵庭市が資本金、基本金その他これらに準ずるものの4分の1以上を出資している次の団体を対象に監査を行った。

団体名	出資区分	出資額	所管課
恵庭リサーチ・ビジネスパーク株式会社	有価証券（株券）	380,000,000円 (7,600株)	企画課

3. 監査の内容

（1）監査対象事務

平成28年度及び平成29年度の出資団体における事業運営、財務状況及びその他関連事務

（2）監査の着眼点

出資団体監査は、設立目的（出資目的）に沿った事業運営が行われているか、経営成績及び財政状態は良好か、会計経理及び財産管理は適切か等の観点から監査を実施した。

（3）監査の方法

監査は、事前に着眼点等を通知し、事業概要書、組織、管理・運営に関する書類、事業に関する書類及び財務に関する書類等の関係書類を徴集し書類監査を行い、その後、出資団体の職員及び所管課職員から内容を聴取した。

4. 監査の結果

監査の結果、当該団体は市の出資目的に加え、社会情勢の変化に対応した事業運営がなされており、また、関係法令等に従い会計経理、財産管理等が適正に執行されているものと認められた。

今後とも出資目的を維持しつつ、更なる社会情勢の変化や団体の収支状況を踏まえながら、持続可能な経営を望むものである。

監査結果については、平成30年12月26日に所管部課への講評を行い、平成31年1月7日付け文書により出資団体、所管所属長等に対し通知した。

対象団体の事業概要は次のとおりである。

恵庭リサーチ・ビジネスパーク株式会社

(1) 出資団体の概要

① 設立の目的・事業内容

恵庭リサーチ・ビジネスパーク株式会社は、恵庭市、北海道、日本開発銀行（現在は「日本政策投資銀行」）、民間企業等の出資により昭和63年4月に設立し、産業育成支援、研究開発施設として、恵庭R Bパークセンタービルを活用し事業を展開している。

《設立目的》

次の事業を営むことを目的とする。

ア 次の事業を営む法人又は個人に対する投資、融資の斡旋並びに技術、経営、販売、財務に関する指導及び情報の提供（1農林水産業、2鉱業、3建設業、4食料品製造加工業、5繊維製品製造業、他17業種）

イ 前項各号に掲げる事業に係わる研究開発業務並びにその受託

ウ 前1項各号に掲げる事業に係る物理的並びに化学的測定及び試作並びにその受託

エ 第1項各号に掲げる事業に係る事務事業代行業務の受託及び施設の管理・運營業務並びにその受託

《事業内容》

- | | |
|--------------|---|
| ・ 研究・産業支援事業 | 経営・マーケティング指導、研究開発指導
食品と機械リエゾンオフィスの運営等 |
| ・ 交流人材育成事業 | 異業種交流事業、セミナー・シンポジウムの企画・開催
展示会・見本市等の企画・プロモート等 |
| ・ センタービル運営事業 | 貸事務室・店舗・研究室・インキュベーター室の賃貸
会議室・研修室・宿泊室・試験研究機器の開放 |
| ・ 行政事務受託事業 | 各種電算業務、水道料金収納業務 |
| ・ 公共施設管理事業 | 指定管理者 |

② 設立 昭和63年4月28日

③ 所在地 恵庭市恵み野北3丁目1番1

④ 資本金 15億800万円

※恵庭市の出資額3億8,000万円（7,600株、25.2%）

⑤ 役員数 16名（常勤2名、非常勤14名）

⑥ 社員数 社員63名（うち管理職6名）

契約社員、パート社員44名

※役員数、社員数は平成30年9月末現在

(2) 事業実績

産業支援事業の中核事業として、「食品と機械リエゾンオフィス」を実施している。この事業は、道内の食品加工産業と食品機械工業の連携を促進し、受発注機会の増加と製造業務の効率化等を目的とし、その普及促進事業として「食品と機械の集い」を共催で開催した。

起業家育成支援事業においては、起業間もない事業者に対する相談支援を担うインキュベーション・マネージャーを増員し、人的強化を図った。また、創業希望者や潜在的創業者の掘り起こ

しの場合として「シェアオフィス」の開設に向けた調査・検討を行った。

センタービル運営事業では、事業を広く周知するためのPR活動を強化し、研修・宿泊施設としての利用拡大に向けた施設整備に取り組んだ。

行政事務受託事業ならびに公共施設管理事業では、情報処理業務受託者及び水道料金収納業務受託者として、更に文化施設の指定管理者として各事業部門における受託体制の強化を図り、業務の執行に努めた。

(3) 経営状況

第30期(平成29年度)の売上高は、前期と比較して4,488万7千円減の5億2,522千円を計上し、売上原価および一般管理費を差し引いた営業利益については、11,301千円となっている。

また、税引前当期純利益は9,038千円、法人税・住民税及び事業税と法人税等調整額を除いた当期純利益は3,946千円を計上し、前期に引き続き累積損失を縮減している。

【第30期(平成29年度)損益計算書】 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで) 単位：千円

科目	金額	
売上高		502,522
売上原価		424,470
売上総利益		78,053
一般管理費		66,751
営業利益		11,301
営業外収益		387
受取利息及び配当金	168	
雑収入	219	
経常利益		11,688
特別損失		2,650
固定資産除却損	2,650	
税引前当期純利益		9,038
法人税、住民税及び事業税		5,666
法人税等調整額		△ 574
当期純利益		3,946

※端数処理の関係で数値が一致しない場合がある。

【業績の推移】

単位：千円

区分	第28期(平成27年度)	第29期(平成28年度)	第30期(平成29年度)
売上高	510,056	547,409	502,522
当期純利益	23,921	19,789	3,946
総資産	1,503,090	1,509,626	1,497,452

(4) 財政状況

第30期（平成29年度）の貸借対照表は次のとおりである。

【貸借対照表】

（平成30年3月31日現在）

単位：千円

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	480,359	流動負債	74,821
現金及び預金	364,586	未払金	23,368
営業未収入金	62,195	未払費用	30,143
有価証券	50,000	未払法人税等	3,522
繰延税金資産	2,695	未払消費税等	3,283
その他	884	預り金	75
		前受収益	9,820
固定資産	1,017,093	賞与引当金	4,611
(有形固定資産)	901,931	固定負債	49,661
建物	722,513	預り保証金	9,356
構築物	5,325	退職給与引当金	40,305
機械装置	2,427		
車両運搬具	380	負債合計	124,482
工具器具備品	7,644	(純資産の部)	
土地	163,642	株式資本	1,372,970
(無形固定資産)	2,639	資本金	1,508,000
ソフトウェア	1,830	利益剰余金	△135,030
電話加入権	809	その他利益剰余金	△135,030
(投資その他の資産)	112,523	繰越利益剰余金	△135,030
投資有価証券	100,000		
出資金	10	純資産合計	1,372,970
長期前払費用	57		
繰延税金資産	12,456	負債及び純資産合計	1,497,452
資産合計	1,497,452		

※端数処理の関係で数値が一致しない場合がある。